



地球フロンティア研究システム地球温暖化予測研究領域領域長募集

地球フロンティア研究システムは、地球変動現象の解明と予測をめざし、平成9年10月より1期10年、2期10年を研究期間として、宇宙開発事業団と海洋科学技術センターが共同で実施中の研究プロジェクトです。そのうち地球温暖化の物理的及び化学的機構を理解し、その定量的予測を目標として研究を行っている地球温暖化予測研究領域の領域長を募集します。

募集人員：地球温暖化予測研究領域 領域長 1名
大規模な地球温暖化予測シミュレーションの実施及びそのためのモデル開発に関し、リーダーシップを発揮し、意欲あふれる研究指導者を希望します。

応募資格：当該研究領域に関連する分野の博士号取得者。国籍を問わず。

雇用身分：海洋科学技術センターの契約職員（単年度

契約）

1期の残り5年、2期の10年の計15年を限度に1年毎の更新とします。

処遇：海洋科学技術センター部長相当以上
(詳細は事務局へお問い合わせ下さい)

応募締切：平成13年10月31日(水) 消印有効

応募方法：下記のホームページにて詳細をご確認の上、ご応募下さい。

<http://www.jamstec.go.jp/frsgc/>

問合せ先：

地球フロンティア研究システム合同推進事務局

担当：野口 Tel：045-778-5682

E-mail：koubo-pd-frsgc@jamstec.go.jp



アジア太平洋地域における気候情報交換体制の高度化に関する専門家会議のお知らせ

気象庁では、(財)シップ・アンド・オーシャン財団の平成13年度海外交流基金により、世界気象機関ならびにアジア太平洋地域を代表する国々から気候情報に関する専門家を招聘し、同地域における気候情報の作成・提供の現状と課題、気候情報に対するニーズ、気候情報交換のための国際的な協力体制等に関する専門家会議を開催します。どなたでも傍聴いただけます(無料、要申込み)ので、ご希望の方は以下の申込み・問合せ先までお問い合わせ下さい。

日時：平成13年10月30日(火)～10月31日(水)

場所：気象庁大会議室(5階)

テーマ：気候に関する最新の知見

気候情報の作成・提供・利活用の現状と課題

気候情報作成のための基盤的活動

気候情報業務の将来計画、国際協力プロジェクト

使用言語：英語

招聘専門家：

Michael J. Coughlan 博士(世界気象機関)

Fumin Ren 博士(中国気象局)

Damdin Dagvadorj 博士(モンゴル気象局)

Chung-Kyu Park 博士(韓国気象局)

Muntana Brikshavana 氏(タイ気象局)

Mary E. Voice 博士(オーストラリア気象局)

安成哲三博士(筑波大学地球科学系教授)

中村 尚博士(東京大学大学院理学系研究科助教授)

申込み・問合せ先：

〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁気候・海洋気象部気候情報課 杵渕健一

Tel：03-3212-8341(内線3156)

Fax：03-3211-8406